

あんどくりすの防災四季だより

第40回 放送日：2020.1.3（金）

パーソナリティー：あんどくりす



テーマ：耐震性の維持にはシロアリ対策

「命を守る」という大切なことに役立つのは、
アウトドアのスキル。

阪神大震災を被災した「あんどくりす」さんが、
防災・減災の方法を楽しく導きます。

シロアリ対策の専門家に聞く

阪神淡路大震災で倒壊した木造家屋には、
シロアリ被害があった！？

いけないシロアリ駆除業者の見分け方



あけましておめでとうございます

今年もどうぞよろしく申し上げます

1月になると、
阪神淡路大震災を思い出します。

1995年（平成7年）1月17日
午前5時46分に起きました。
〔1月17日5時46分52秒〕

その時に、
たくさんの家屋が倒壊しました。

実は、
木造の家屋が倒壊した中には

木造部分が腐食していたり、
シロアリの被害が多かった。
と言われています。

防災関係者の間では、よく知られています。





一般の人は、
「え、シロアリだったの？」と、
ご存じない方が多いので、

本日は、
専門家の方に来ていただきました。

ホウ酸を使って木造建築の防霉や
シロアリの対策を行っている

「日本ボレイト株式会社」 (※)
代表取締役社長
浅葉 健介様です。

今日はいろいろお話を伺いたと思います。

浅葉さん、よろしくお願いします。

(※)
日本ボレイト株式会社
<https://borate.jp/company/profile.php>



木材の健康と耐震性

家屋の耐震性の維持についてですが、
阪神淡路大震災では、倒壊した多くの家屋に、
シロアリの被害があった。
それについてのデータがあるそうですね？

ええ、そうなんです。
阪神淡路大震災のあとに、大阪市立
大学の先生方が
神戸市の東灘区で調査をした結果な
んです。

倒壊した家屋のほとんどに、
腐りかシロアリの被害があったという
ことです。

我々の業界でも、
耐震性と木材の健康というのが、

非常に関連性があると考えられてい
ます。



あやしい業者の見分け方

被災した地域では、
怪しい業者などがよくやって来るそうです。
点検を頼んだらシロアリも一緒に連れてきて、
「被害がありますよ」などと言われた。
というようなこともお聞きします。

シロアリの対策をしようとする時に、
あやしい業者の見分け方はありますか？

まずね、残念ながら、
床下とかシロアリとかっていうと
どうしても悪徳というような印象ですよね。

メディアのすりこみなど色々あるのかもしれないのですが、
実際にそのような悪徳の業者もいるという話は聞きます。

在りもしない被害を見せられて、
それでお金をふんだかれる。
などという話もあるんです。



向こうから近づいて来る者は、 信じてはいけない。

一番簡単な見分け方は、



向こうから近づいてきた業者には頼まない。

という事ですね。

例えば、

「隣でやってるので、
今日だったら無償で床下を見ますよ。」

なんて言うのは、だめです。

無償で動くものなんていうのは、

地震だったり風だったり波だったり、
そのぐらいしかないわけです。





人というのは、
動いたらお金がかかるものです。

という事は、
無償で見てから、後でお金を回収する。
その為の入り口を作っている。
というだけですよ。

まず、そういう人を信じない。
というのを、

大原則にしていただければ良いと思います。



積み重ねられた信頼

では、ボレイトさんは、どのような形でお仕事をなさっているのですか？
営業には行かないということですか？



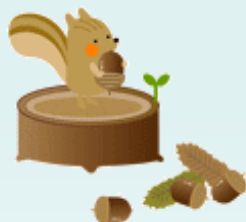
営業に行くというのは、
いわゆる訪問販売という事になります。

今は、
法律でもいろいろ規制されているのですが、

基本的に訪問販売業者というと、
やはり怪しい方々が多い。

というように言われています。

ま、すべての人がそうではないのですけれど。





我々は訪問販売はしていません。

例えば
地域の工務店さんと連携して、

その工務店さんが
関係性のある住まい手さんにアプローチ
をして、
紹介をしていただく。

そのような感じでやっています。



日本の シロアリ対策

シロアリの駆除というのは、
どのようにされるのですか？

日本では、
一般的にシロアリ対策というと
合成殺虫剤を使用しています。

これは日本独特の文化と言って良いほど
なんですね。

合成殺虫剤というのは、
畑で使ったら農薬と言われる、
同じ有効成分のものなんです。

体に悪いし、
効果もそんなに持たないのです。



5年毎に再処理!?

それを、
例えば床下にもぐって、
土台の木部に吹き付ける。



そうすると、
住んでいる人の健康を損ねたりします。

また、効果もすぐに無くなります。

少なくとも5年毎に、
再処理をしていかなければなりません。

なので、今の日本では、シロアリというと、
5年ごとに何十万も取られるようなあれなんだ
など。

そういう、
アリジゴクに落ちるみたいなイメージを持たれ
る方が多いですね。



ホウ酸は昆虫キラー

日本ボレイトでは、
欧米で一般的に使われている
「ホウ酸」を使っています。

ホウ酸というのは、
カリフォルニアやトルコで採掘される
鉱物を生成して作られます。

目を洗ったりしますよね？
人体には非常に安全な物なのです。

ゴキブリ退治のホウ酸団子は、

哺乳類には何ともないのですが。
昆虫が食べると死んじゃうんですね。

そういった物を木材にしみこませると
シロアリ対策をしています。



予防にはホウ酸

海外では、
合成の殺虫剤は使われていないのですか？

例えば、
シロアリの駆除であれば、

合成殺虫剤を使います。



虫のいない木材に予防的に使うと
いうのは、

例えば、
アメリカでは許されていません。

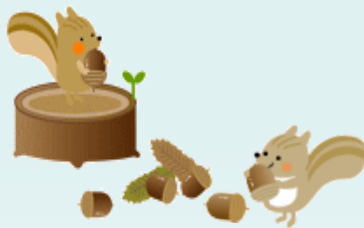


なるほど。
そこら辺の話をもう少し
お聞きしたいと思います。



浅葉さん、
次回もよろしくお願いします。

はいよろしくお願いします。



(TEXT/はしも)